

おめでとうございます

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、不安定な社会事情を反映する凶悪な事件、長引く不況による企業の倒産など残念なことが多かった年がありました。

また、市政においても、市民の皆さんに大変ご心配をおかけする出来事がありました。さて、今年は、あきた北空港が開港し、さらに、大館西道路及び大館南バイパスの完成にもめどがたちます。つまり、大館の高速交通体系にとつて大きな一歩を踏み出す年であります。しかし、西道路と南バイパスの完成は、人の動きを外縁部へと向かわせ、中心商業地が空洞化する心配があります。そのため、中心市街地の活性化への取り組みが早急の課題になってしまいます。

大館駅周辺については、松木踏切の立体交差化事業、大館駅・東大館線の駅前貫通及び小坂線再編にもめどがたちました。これにより、大館駅周辺の開発が一気に進む可能性があります。



市長 小畠 元

既存の市街地のうち、御成町地区については、土地区画整理事業を進めることにより、一変するものと思います。その実現のため、地域住民皆様のご理解とご協力をぜひお願いいたします。大町地区は交通弱者ののかたが歩いていける、そして親しみのもてる商店街です。この地区は電線が地下に埋設されるほか、南バイパスの開通に伴い、いろいろな規制がなくなる現在の国道103号を利用した街づくりが考えられます。市内各商業地区が共存していくためには、それぞれが特色をもった街づくりを行う必要があります。それには、買い物客の年齢層を考えた街づくりやそれにあつた催し物を考えていかなければなりません。

市がこれまで進めてきた交通、都市整備計画も徐々に形を現わしてきました。大館市のさらなる発展のために、市民の皆様には昨年同様のご支援、ご協力をいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

